

足立レインボー映画祭

vol.6

2026

2/7sat

開演 14:00~(開場13:30~)

会場

東京芸術センター21階 天空劇場

東京都足立区千住1-4-1 北千住駅西口より徒歩7分

LGBTQのリアルを知る

映画とトークショーを通して、寄り添い合える社会のあり方を考えてみませんか。

Movie1:息子と呼ぶ日まで



上映作品はこの2本、
各作品上映の後に
トークショーもあります。

Movie2:そばかす



入場料無料

予約制(定員に余裕があれば
当日の参加も可能です。)

車椅子スペースあり

こちらから
もお申込み
ができます



事前予約制: 1/29 (木)まで
対象: 生後6ヶ月~就学前 定員: 5人

詳しくは裏面へ



ADACHI CITY



LGBT ADACHI ALLY



SENJU JUKU
400th
since 1625

足立レイボー映画祭 TimeTable

タイムテーブル

◎開演：14:00～

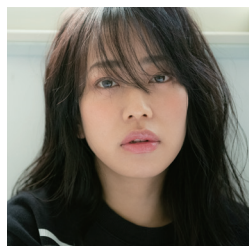
◎上映予定時刻：14:15～

上映時間25分

▶Movie1

息子と呼ぶ日まで

トークテーマ：**トランス男性として生きる ー社会と個人の交差点ー**



黒川 鮎美（監督・脚本）

1985年生まれ。京都出身。俳優。映画監督。株式会社BAMIRI代表取締役社長。初監督作品は2023年製作『手のひらのパズル』。2024年11月池袋シネマ・ロサにてDiversity CINEMA WEEKと題して、多様性がテーマの短編映画を集めたイベントを企画。現在、ショートドラマや企業のCWやPR動画制作なども手掛けている。



合田 貴将（主演俳優）

1993年生まれ。トランスジェンダー当事者。演技経験がないなかオーディションで選ばれ本映画の主演を務める。普段は不動産エージェンツとして働いており、LGBTQ向けの不動産サービス「Border less不動産」を運営している。



◎上映予定時刻：15:35～

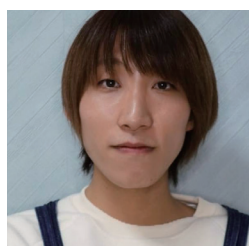
上映時間104分

▶Movie2

そばかす

トークテーマ：**“恋愛しない” “性的に惹かれない” って生きにくい？**

**アロマンティックや
アセクシュアルが映す社会**



なかけん（As Loopメンバー）

他者に恋愛感情・性愛感情を抱かない「アロマンティック・アセクシュアル」当事者。学校、自治体、企業、メディアなどで多様な性に関する講演活動を行う。約10年間、性的マイノリティの当事者交流会の運営にも携わり、これまでに居場所・相談等で関わってきた当事者は2000名を超える。NHK「恋せぬふたり」考証（監修）、TBSラジオ「アシタノカレッジ」など実績多数。



黒崎 侑美

アロマンティック・アセクシュアル当事者。アメリカ留学時に、ジェンダーとセクシュアリティに関する授業で「アロマンティック」「アセクシュアル」という言葉に出会う。現在は会社員として働く傍ら、映像翻訳にも携わる。ハフポストにて、当事者として受けたインタビュー記事の掲載あり。



**ファシリテーター
一般社団法人こどもまっぴ
茂田 まみこ**

会社員をする傍ら、絵本作家、海外からの観光客向けツアーガイド、イベントやセミナーなどの企画運営から司会者として、幅広く活動中。現在4歳育児中。足立区で活動するLGBTQ+の団体 そらにじあだちの共同代表。

※スケジュールは当日の進行状況により変更になる場合もありますのであらかじめご了承ください。
電話、または足立区HP内のオンライン申請でお申し込みください。

申込・問合せ先

足立区男女参画プラザ TEL03-3880-5222
(多様性社会推進課) (平日8:30～17:15受付)

主催：足立区 協力：そらにじあだち